デザインフォーラム 政策デザインシリーズ vol.9

Design Innovation Consortium

国の中枢で活躍する方々を招いて、いま話題の政策テーマの立案の背景、プロセス、目指すべきところ等についてご講演いただき、参加者を交えた意見交換を行う政策デザインシリーズ、vol.9を開催いたします。

今回は、「前・駐中華人民共和国特命全権大使 垂秀夫氏」にご登壇頂きます。

垂氏は、外務省入省以来、中国/アジア外交を中心に様々な立場でキャリアを重ねて来られました。複雑に絡み合う課題に対し、現場でどのように判断を下し、舵を取ってこられたのか、理想論だけでは立ち行かない外交の現場で、実際に行動し、結果を出してこられた方から直接お話を伺える貴重な機会となります。国際情勢が大きく変化し大国の挙動が注視さる中、アジアの超大国であり、歴史的にも経済的にも日本と関係深い中国との関係は、我が国にとって極めて重要なテーマです。本日のご講演を通じて、アジアの現実に根ざした視点から世界を見つめ直すことは、それぞれの分野で活動される会員の皆様にとって、新たな気づきや視野の拡張につながると信じてやみません。また、講師/参加者が意見交換し、より理解を深めて頂く懇話会も用意しております。多くの方の参加をお待ちしております。

講演タイトル

中国人・中国社会・習近平中国について
～我々はどう向き合うべきか～

講演者

垂　秀夫（たるみ　ひでお）氏

前・駐中華人民共和国特命全権大使、現在 立命館大学教授

【プロフィール】

1985年京大法学部卒業、外務省入省。在中華人民共和国日本国大使館
在香港日本総領事館、(財)交流協会台北事務所にて勤務。
本省では、中国・モンゴル課長、大臣官房総務課長、領事局長、
大臣官房長を歴任。
2020年より駐中華人民共和国特命全権大使。2023年外務省退官。
2024年より立命館大学教授。
2025年6月に「日中外交秘録」(文芸春秋社)を上梓。

日　時	2026年2月16日(月)16:00～ (18:00頃から懇話会を予定)
対　象	京都大学教職員・学生、京都大学デザインイノベーションコンソーシアム会員、一部招待者
定　員	50名程度
参加費	無料
申　込	要事前登録。下記よりお申込みください。 https://pro.form-mailer.jp/fms/3d7b6634343388
締　切	2026年2月9日(月)
場　所	京都大学吉田キャンパス　百周年時計台記念館2階 国際交流ホール
問合せ	京都大学デザインイノベーションコンソーシアム　事務局 公益財団法人京都高度技術研究所 内　担当:野木 E-mail: info@designinnovation.jp　TEL:075-323-7073

主催: 京都大学デザイン学大学院連携プログラム／京都大学デザインイノベーションコンソーシアム